

いとしま ほっと ニュース



Itoshima Hot News for Kyushu University No.53 Nov. 2024

九大生らも協力 地域の子ども会の交流イベント

「とまりのハロウィンパーティー2024」



とまりいち

10月26日（土）、九州大学の南側（九州大学国際村エリア）において、地域（泊一行政区）の子ども会による「とまりのハロウィンパーティー2024」が開催されました。

仮装した子ども達は同行政区の公民館を出発し、今年4月に開校した福岡県立糸島特別支援学校、九州大学の学生が居住する寮、国際村のシンボルであるグローバルホテル糸島などを訪問し、それぞれで菓子を貰いながら交流を深めました。

この取り組みは、今年で4年目。九州大学からは、九州大学仏教青年会寮に居住する学生をはじめ、泊地区をフィールドに研究を行う大学院人間環境学研究院の研究者や関連授業の学生たちも参加し、イベントを盛り上げていただきました。

イベントを企画した子ども会の田中会長は「協力していただいた皆様には感謝するばかり。このような活動をきっかけに、地域で新しく生活される住民や九大生らと共に、お互いが暮らしやすい地域にできればと考えている」と感想を述べました。

糸島市は、国際村エリアにおける交流イベントなど、大学や地域との連携を大切にしながらまちづくりを進めていきます。

「国際村」とは・・・

市は、糸島市泊にある「泊カツラギ地区」周辺を「糸島市九州大学国際村」と位置づけ、九州大学・地元金融機関・民間企業と連携して、地域の国際化、国際交流、国際教育、国際理解等の促進に取り組んでいます。

九大生と地域が力を合わせて課題解決に取り組む

「火山竹灯籠まつり」開催

工学研究院林准教授による「合意形成論演習」の一環として、九大生が放棄竹林問題をテーマに企画立案した「火山竹灯籠まつり」が、9月28日(土)に火山瑠璃光寺で開催されました。

当日は、九大生が参加者に竹鉄砲や竹灯籠づくりを指導したり、竹に流すそうめん流しを提供。稲留自治会有志からの力強い協力もあり、地域の子も達は竹馬や竹ぽっくりで遊ぶなど、まつりを楽しんでいました。日が沈み、並べた竹灯籠に火を灯すと、境内が竹灯籠の優しい光に包まれていました。

竹灯籠まつりの学生リーダーである修士1年生の首藤颯希さんは、「放棄竹林や、コロナ過の影響による地域のつながりの希薄化が問題となる中、竹灯籠まつりを通して地域の皆様の笑顔が見れて非常にうれしく思った。共に運営をした地域の皆様にも感謝したい。」と感想を述べていました。

火山瑠璃光寺（糸島市志摩稲留1053）
【アクセス】伊都キャンパスより車で約20分

▼企画した九大生たち



市内中学生が参加

糸島市未来の地域リーダー育成プログラムが開講



将来さまざまな分野で活躍する人材育成を目的に、中学1・2年生を対象とした未来の地域リーダーを育成する合宿型プログラム（全5回）を10月27日(土)に開講しました。

市と県が主催する事業で、2回目となる今年度は、糸島市で活躍する著名人や九州大学の関係者11人を講師に迎え、17人の中学生が参加しています。



開講式の日の夜は、糸島市高祖神社で福岡県無形民俗文化財に指定されている神楽を見学しました。

翌日には、学術研究・産学連携本部の金子晃介准教授による「九大生と学ぶ社会課題解決」をテーマ講演会が開かれました。また、九大生3人からも「糸島市の地域の社会課題の解決に挑戦する取り組み」事例の活動について発表があるなど、参加した中学生は真剣な眼差しで話に聞き入っていました。

このプログラムは来年2月まで実施する予定で、中学生は最終回で振り返りの発表を行います。

寄附をいただいた皆様に心より感謝

糸島市ふるさと応援寄附(ふるさと納税)

大人気の“糸島市ふるさと応援寄附”。令和5年度は、約24億9,453万9,000円(11万1,980件)のご寄附をいただきました。

皆様からのご寄附の一部は、九大関連事業(連携研究など)の財源として活用させていただきます。



博多あまおう



糸島カキ



糸島産黒毛和牛

ふるさと応援寄附(ふるさと納税)とは？

寄附額のうち2,000円を超える部分について、一定額まで住民税等から控除される制度です。

糸島市へご寄附をいただくと、糸島の特産品等の返礼品や寄附金の用途をお選びいただけます。詳しくは、特設サイトをご覧ください。

※糸島市在住者(住民票登録者)への返礼品はありません。

新しい返礼品が増えています！
返礼品は、3,000品目以上。



◆詳細はコチラ [糸島市特設サイトふるさと応援寄附](#)

糸島のまち全体をお花で彩る

糸島花手水(いとしまはなてみず)



11月1日(金)から12月1日(日)まで、市内20か所の神社で「糸島花手水」が開催されています。このイベントは、今年で4回目。全国有数の花の産地である糸島の生産者(JA糸島花卉部会)が、市内の神社や、生花店と協力して実施しています。ぜひご鑑賞ください。

※全20か所の神社のうち、現在も12か所で開催中です。

＼伊都キャンパスから近い、六所神社(車で7分)や櫻井神社(車で8分)でも開催中／

***詳細はコチラ



糸島の イトコ 紹介

糸島がもっと好きになる！



丸田池公園 イルミネーション

糸島市民の憩いの場所「丸田池公園」では、11月23日(土・祝)から1月下旬(予定)までイルミネーションを点灯します。

この取り組みは、糸島市商工会青年部が「ひとと街をつなぐあかり」をテーマに、地域交流の場や犯罪抑制の一助となることを目指して行っており、地域の皆様のご協力やご協賛によって運営されています。

丸田池公園は、筑前前原駅から徒歩3分。小さな子どもが遊べる遊具が充実していることもあり、昼間は家族連れで賑わっていますが、夜になると静かな公園が数万個のLEDによる幻想的な光に包まれます。ぜひお立ち寄りください。



▲公園に溢れるイルミネーション

- 場 所：糸島市前原西1-4-1（糸島市役所北側）
- アクセス：伊都キャンパスから車で15分
JR筑前前原駅北口から徒歩3分
- 駐 車 場：あり（公園東側）
※満車になる場合があります。



▲公園内遊具付近の地面は、柔らかい素材で安心して遊べます。

発行元

糸島市では、九州大学教職員の皆様に糸島のファンになってもらうため、HOTな話題と「ほっ」とするニュースを2カ月に1回 お届けしています。
糸島市 経済振興部 学研都市づくり課 大学連携推進係
〒819-1192 糸島市前原西一丁目1番1号 ☎092-332-2079（直通）
<http://www.city.itoshima.lg.jp>（糸島市公式ホームページ）
<https://www.facebook.com/city.itoshima.jp>（糸島市公式Facebookページ）



市HP